

施策大綱 3 学校教育・生涯学習の推進	
施策の目的	(2) 生涯を通じた学習活動を促進する
施策分野	生涯学習 スポーツ振興 地域文化
基本方針	○本市の特徴を活かして、いつでも、どこでも、だれでも、なんでも学ぶことができる生涯学習環境が整った地域社会の形成を目指します。
施策の方向	生涯学習推進体制の整備 前期基本計画 P 050

指標名	指標の考え方	現況	方向性	目標	該当
		2017年		2022年	
生涯学習・文化・芸術振興に対する市民満足度	2017年実施の市民意識調査による「満足」、「やや満足」の割合	24.2%	後期基本計画策定のための市民意識調査による「満足」、「やや満足」の割合の5%上昇を目指す。	29.2%	○
家庭教育学級への出席率	小学校1年と中学校1年の保護者の出席率	82.0%	社会教育指導員などの支援により増加を目指す。	90.0%	
市立図書館の貸し出し点数	年間市民1人あたりの貸し出し点数	1.5点	図書館サービス向上により増加を目指す。	4.5点	
読み聞かせボランティア養成・派遣	派遣か所数	33か所	読み聞かせボランティアを養成し派遣か所の増加を目指す。	36か所	

担当部 **教育委員会** 担当課 **生涯学習課**

事業名(任意)	予算科目			
	会計	款	項	目
訪問型家庭教育支援事業経費	一般会計	10	5	3

成果指標		目標値			
指標名	単位	R3現状値	令和4年度	令和5年度	令和6年度
家庭教育支援員訪問数	延べ回数	-	180	180	180

事業内容
 訪問型家庭教育支援とは、自ら親としての学びや相談の場等に出向くことが困難な様々な保護者に対して、地域人材である支援員が、各家庭に出向いて保護者を支援することにより、家庭を安定させることを通じて子供の育ちを支えることを目指します。
 本市については、特に外国にルーツがあり言葉や習慣の違いから孤立し易い家庭に対し、混乱を起ししやすい入学前や転入時に働きかけを行うことにより、困難を抱える子供およびその保護者が学びの機会から取り残されないようにすることを目的とします。

年度別事業内容	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	【訪問型家庭教育支援推進委員会】 ○構成員 教育長、学校長、生涯学習課他教育委員会等関係課長、訪問型家庭教育支援員(5名) ○会議回数 2回 ○費用 委員謝礼(支援員) 20,000円 消耗品等 15,000円 【導入校】 水海道中：支援員3名 石下西中：支援員2名 ○訪問頻度 延べ180回 支援員1人当り6回×6家庭 ○費用 支援員謝礼 532,800円 消耗品、保険等 60,000円		【訪問型家庭教育支援推進委員会】 ○構成員 教育長、学校長、生涯学習課他教育委員会等関係課長、訪問型家庭教育支援員(5名) ○会議回数 2回 ○費用 委員謝礼(支援員) 20,000円 消耗品等 15,000円 【導入校】 水海道中：支援員3名 石下西中：支援員2名 ○訪問頻度 延べ180回 支援員1人当り6回×6家庭 ○費用 支援員謝礼 532,800円 消耗品、保険等 60,000円		【訪問型家庭教育支援推進委員会】 ○構成員 教育長、学校長、生涯学習課他教育委員会等関係課長、訪問型家庭教育支援員(5名) ○会議回数 2回 ○費用 委員謝礼(支援員) 20,000円 消耗品等 15,000円 【導入校】 水海道中：支援員3名 石下西中：支援員2名 ○訪問頻度 延べ180回 支援員1人当り6回×6家庭 ○費用 支援員謝礼 532,800円 消耗品、保険等 60,000円	
予算額	628	千円	628	千円	628	千円
内 特財	418	千円	418	千円	418	千円
内 一財	210	千円	210	千円	210	千円

※特定財源がない場合は、見直す事業名や金額を記載してください。